

2011年7月21日

夏期講習会のテキストを必ずもう一回やり直す

開倫塾

塾長 林 明夫

はじめに

こんにちは。私は開倫塾(かいりんじゅく)を32年前に創業(そうぎょう)し、現在(げんざい)までずっと開倫塾全体の代表である、塾長(じゅくちょう)を務(つと)める林明夫です。勉強している塾生の皆様に、効果の上がる勉強の方法を今日から毎日少しずつお伝えします。参考(さんこう)にして、この夏の間(なつ)に勉強の仕方(しかた)を身(み)につけ、成績(せいせき)を大幅(おおはば)に上昇(じょうしょう)させて下さいね。読みやすいように QandA の形で書きます。では、はじめ、はじめ。

Q：夏休みの1か月間で成績は上がりますか。急上昇(きゅうじょうしょう)しますか。

A：(林明夫：以下省略(いかしょうりやく)) 「自分は という学校に合格するのだ」と、はっきりした勉強の目的を持ち、毎日、毎日、自分に言い聞かせること、毎日、「 合格」と何回も紙に書いて、「合格するのがあたりまえ」と自分に言い聞かせること。 自分なりの効果の上がる勉強の仕方を身につけること。 夏休みの間、長時間勉強し続けること。

この ~ の3つを確実に行えば、開倫塾で夏休み中に勉強している塾生の皆様の成績は、飛躍的に上昇します。偏差値で言うなら、15～20以上アップします。

Q：合格したい学校がはっきりしないのですが...

A：何かものごとをする場合には、目的を持ってするほうが、目的を持たないですのと比べて10倍以上の差が出ます。

たとえ小学生でも、合格したい学校を1つははっきり持って、毎日「 高校合格」と紙に何回も書いて下さい。大学名でもOKです。例えば、小学生のうちから、毎日、「東京大学合格」と何回も紙に書き続ければ、自分にとって東京大学に合格することはあたり前のこととなり、必ず3000名余りの合格者の一人になることができます。

中学1・2年生、高校1・2年生は必ず希望校名(開倫塾では、自分の行きたい高校を「一流校」と言いますので、自分にとっての「一流校」名)をはっきりと1つ持ち、「 高校合格」、「 大学合格」と、毎日、紙に書き続けて下さい。

小学6年生の私立中学校や中高一貫校受験生と中学3年生、高校3年生の塾生の皆様全員は、毎日、

何回も「合格」と自分の入学希望校名を必ず紙に書いて下さい。

どこかに行くのに、行き先(目的地)をはっきりさせないで家を出る人はいません。行き先(目的地)をはっきりさせないで船を出す人はいません。自動車を走らせる人はいません。

何となく出発し、そのうちどこかに着けばよいという考えもありますが、目的地をはっきりさせたほうがたどり着く可能性は高いと私は考えます。

目的地をはっきりさせること。たとえ小学生でも行きたい学校をはっきりさせること。中学3年生、高校3年生ならなおさら目的地、つまり学校名をはっきりさせ、それを毎日、何回も紙に書いて、「自分は絶対にその学校に行くのだ」と言い聞かせること。

これが、この夏休みに成績を大幅に上昇させる第一歩です。行きたい学校の名前を毎日、何回も紙に書く。これは、簡単にできますよね。

Q：はい。やってみます。2つ目の「自分なりの効果の上がる勉強の仕方を身につける」というのは、どのようなことですか。

A：勉強をする場合にも、ただぼんやりと何の考えもなく学校の先生や開倫塾の先生の授業を聞き、ただぼんやりと何の考えもなく本を開いて自分で勉強をするのと、はっきりとしたやり方を身につけてテキパキ勉強するのとでは、テストの結果に1対10以上の差が出ます。

開倫塾で30年以上塾生の皆様と一っしょに勉強をしてきましたが、入塾前に勉強の仕方を全く身につけていない人があまりにも多いので、効果の上がる勉強の仕方を「学習の3段階理論」として私がまとめました。毎年少しずつ気がついたことをつけ加え、また、不要なところは取り除いて30年経ちました。この「教えて先生」のシリーズで、それを毎日少しずつお伝えしますね。

このシリーズの文章は、開倫塾の先生によく読んで頂いた後に、自分で何回か読み返し、必ず保護者の皆様にお渡しして保護者の皆様にも読んで頂いて下さい。みんなをよく読み、少しずつでもよいですから、開倫塾で勉強している間に、自分なりの勉強の仕方を身につけて下さいね。これから私が御説明する勉強の仕方は、上級の学校に行っても、また、社会に出て働くようになって、もっと言えば、死ぬ前の日まで役に立つものです。少しずつ身につけ、実際にやってみて下さいね。

ただし、1つだけお願いがあります。やってみればわかりますが、私がこれからお伝えする方法で勉強すれば、どんな方でも必ず学習の成果が出ます。学校のあらゆるテスト、例えば定期テストでも実力テストでも大幅に点数が上がります。8月下旬や9月の模擬試験でも大幅に偏差値が上昇します。どんなに難しい学校にも合格します。就職試験や国家資格の試験にも合格します。ただ、私のこれからお伝えする通りに勉強すると、今までよりも勉強「時間」を増やすことが求められる人が多いようです。「長時間学習」が、この勉強方法では求められます。

そこで役に立つのが、「合格」というはっきりとした「目的」意識です。ただ何となく、あるいはいやいや勉強したのでは、今までより長い時間勉強するのは意味がない、つらいと感じることが多いでしょうが、「合格」と自分で決めた目的のためなら、勉強できる時間がとれてこんなにありがたいことはないと思うようになります。自分の目的、希望を実現するためですから、勉強することが楽しくて、楽しくて仕方がなくなります。

このように ~ は、この夏成績を伸ばす上ですべて必要と私は考えます。

それでは、今日はここまで。また、明日お話しします。

Q：エー。それは困ります。 の「効果の上がる勉強の仕方」を塾長はまだ話していません。今日やること、今すぐやれて一番効果が上がることを1つだけ教えて下さい。

A：わかりました。それでは1つだけお話しします。開倫塾の夏期講習会で今日までに勉強したところを、夏期講習会のテキストを用いて、一語一語かみしめながらもう一回ゆっくりと読み直し、問題は一間残らずノートにやり直してみてください。

そして、意味のよくわからない「ことば(語句)」があったら一語残らず国語辞典で意味を確かめ、その意味をノートにメモして下さい。メモをし終わったら、その意味をうんなるほどよく「理解」し、「理解」し終わったら、その場で完全に覚えて下さいね。

辞書で調べても意味のわからない「ことば(語句)」があったら、その科目の「学校の教科書」や「学年別の参考書」、「用語集」を用いてよく調べてみましょうね。学校や開倫塾の授業中にとったノートを見直すことも大事です。

それでもわからなかったら、次の日、開倫塾で先生に質問して下さい。

問題はすべてノートに解き直す。解き直したら、授業中に用いたノートや解答集を使って自分で丸つけをして下さい。そして、よくできなかつた問題を探し、なぜ間違えたのかを考えながらもう一度やり直してみましょう。

できれば、科目別に「間違いノート」をつくり、一度間違えた問題と正解を書き写しておく。(あとで、自分の間違えたところだけ集中的にやり直すためです。これだけで、偏差値を15～20アップさせた塾生がたくさんいますよ。)

ここまでやっても、なぜこのような答えになるかわからない問題があったら、次の日に開倫塾の先生に質問して下さいね。

おわかりですか。私がお示しする勉強は、その通りやれば誰でも必ず大幅に成績が向上します。ただし、時間が少し余計にかかります。その少し余計にかかる時間が苦痛(ストレス)になるか、楽しみになるかは、皆様が目的を持って勉強に臨んでいるかどうかで決まります。「合格」、「何のためにその学校に入学し、そこで何を学ぶのか」、「その学校を卒業して何をするのか」、「何のために生きるのか」など学ぶ目的をはっきりさせる、「自覚」を持って勉強することだけが長時間学習を支えてくれます。

Q：よくわかりました。最後に一言どうぞ。

A：開倫塾の教室が空いているときは自習室としてしますので、家で勉強できない人は、先生方がいらしている間自習することを認めます。ただし、何をどのように勉強するか、勉強の内容と勉強の仕方は、開倫塾の先生の指示に従って下さい。まずは、その日までにやった開倫塾のテキストを、今お伝えした方法ですべてやり直して下さい。

夜10時半以降は、先生方の勤務時間ではありませんので、夜10時半になったら全員帰宅して下さい。開倫塾での10時半以降の学習は一切禁止ですので、それだけは必ず守って下さいね。

ではがんばって下さい。

今日はこれまで。また、明日お会いしましょうね。

以上